

特集 地域の安全を守る取り組み②

南小学校児童の集団下校を見守る自主パトロール隊の活動

登下校中の児童が狙われる事件が後を絶たない中、各地で子どもたちを守る取り組みが行われています。町内の学校でもさまざまな取り組みが行われていますが、南小学校では自主パトロール隊との協力により児童の集団下校など安全・安心なまちづくり活動が進められています。



自主パトロール隊の皆さんは腕章をつけて各ポイントに立ち、危ない道などでは一緒に集団下校しています。

○自主パトロール隊のおもな活動

現在はパトロールだけでなく、通学路の安全点検や、地区行事への参加も行われています。また、防犯チラシの配布や、老人クラブの活動を登下校時間に合わせるなどの協力により日常生活を見守り、安全・安心なまちづくりを目指しています。

「地域の皆さまのご協力に感謝します」

南小学校長 大原真一 先生

南小学校では安全・安心な学校づくりを目指し、防犯教室を開催したり不審者に遭遇したときの対処法を学習するなど、さまざまな安全対策を行っています。

しかし、学校の指導だけでは不十分なこともあります。そこで、児童の安全な登下校のために子ども110番の家庭や老人会の方など、保護者や地域の皆さまには大変お世話になっています。

自主パトロールの方々には、ボランティアで集団下校にご協力いただき、児童と一緒に歩いて下校してくださったり、危険なところに立って見守りや声かけをしていただき、子どもたちは安心して登下校ができています。

「子どもたちとの交流の場となっている」

自主パトロール隊 坂手謙三 さん

集団下校を見守ることが、子どもたちとなにげない会話をする交流の場となっている。子どもたちと、そしてこれから増えていく団塊世代の退職者と共に新たな活動を行っていきたい。

鏡野町では現在、児童生徒の安全確保のため、公用車による「防犯パトロール」を行っています。また、学校の先生とPTAの方々による自主パトロールも行われています。子どもたちの安全を守るため、地域のみなさんも登下校の様子の見守りにご協力ください。

「広報かがみの」では、地域の安全を守る取り組みを募集します。子どもたちや地域の安全のために個人やグループで取り組まれている活動などがありましたら鏡野町役場 情報政策課 広報係までご連絡ください。(☎0868-52-2111)